

日本建築学会北海道支部 2002 年度第 4 回常議員会議事録

日 時 : 平成 14 年 10 月 18 日 (木) 17:00 ~ 18:15

場 所 : 日本建築学会北海道支部事務所 (大通ダイヤビル)

出席者 : 石山 支部長

常議員: 小林清繁、奈良、羽深、山田、小林孝二、斎藤、佐藤孝、佐藤哲身、鈴木、
那須、長谷川
後藤 総務委員会委員長

配布資料

【報告事項及び承認事項】

前回常議員会議事録報告	・・・・・・・・・・資料 4 - 1
本部理事会・支部長会議報告	・・・・・・・・・・資料 4 - 1 - 2
・ 論文集の 3 分冊刊行について	
・ 作品選集規定の一部改正について	
・ 新たな有料購読制の導入について	
・ 2002 年度大会 (北陸) 概要報告	
・ 建築博物館オープニング事業について	
経理状況報告	・・・・・・・・・・資料 4 - 2
道内工業高校巡回講演会について	・・・・・・・・・・資料 4 - 3
後援依頼について	・・・・・・・・・・(回覧資料)
事務所の室内環境に関する要望	・・・・・・・・・・(追加資料)

【議題】

支部役員選挙について	・・・・・・・・・・資料 4 - 4
各事業の執行について	
来年度建築文化週間、及び特定課題研究委員会の募集について	
2004 年度全国大会北海道大会について	
法人会員/賛助会員関係	

議事内容

【報告事項及び承認事項】

前回常議員会議事録報告 (資料 4 - 1)

第 3 回議事録の確認・・・・一部表現を修正し、承認された。

本部理事会・支部長会議報告 (資料 4 - 1 - 2)

石山支部長より、以下の通り、本部理事会・支部長会議報告がなされた。

- ・ 2003 年度より論文集が 3 分冊 (構造系、計画系、環境系) になり、これに伴って応募規定が一部改訂になる。
- ・ 作品選集の規定の一部も改訂になる。

- ・ 2003 年から技術報告集、英文誌が有償になる。
- ・ 北陸大会の概要。
- ・ 建築博物館オープニング事業が 2003 年 1 月に実施される。

次いで、支部長から「特色ある支部活動」について発言があり、本年度も各委員会主査に連絡して募集することとした。応募がない場合は、昨年環境工学専門委員会からの応募内容を再度取り上げることにした。

経理状況報告（後藤/資料 4 - 2）

後藤委員より、前回の報告以降、7、8月で大きく変わった点について報告があった。

道内工業高校巡回講演会について（資料 4 - 3）

今年の 4 校と講演内容が決まり、日程も確定した旨報告があった。

後援依頼について（回覧資料）

2 件の後援依頼があった。

その他

事務所の室内環境に関する要望（追加資料）

JIA と共同で、事務室の空調、騒音等の室内環境の改善を北菱産業に要望することになった。

【議題】

支部役員選挙について（資料 4 - 4）

代議員 3 名、常議員 7 名の改選に向けて 11 月 30 日までに自薦、他薦の応募者を募る。いずれも定員より 1~2 名多くなるよう候補者を決める。12 月 10 日立候補者届出、建築雑誌 2 月号に掲載の予定。

各事業の執行について

中岡委員案に基づき、中岡、奈良両委員が調整して担当委員を決める。

来年度建築文化週間、及び特定課題研究委員会の募集について

建築文化週間は今年から 10 月開催になったが、会告は例年どおり 12 月号、1 月号とする。応募の中から 2 月の学術委員会で決定する。

特定課題研究委員会についても、会告は 12 月号、1 月号とする。募集は例年通り 2~3 件とし、支部、本部の希望を付けてもらう。支部としては採択件数を決めておいた方が良いので、次回の常議員会で決定し、学術委員会で報告する。

2004 年度全国大会北海道大会について

石山支部長より、2004 年 8 月 29、30、31 日の 3 日間、北海道大学を抑えている旨報告があった。今後は 12 月に本部から支部へ依頼があり、5 月までに返答をする手はずになっている。

その他

- ・ 法人会員/賛助会員関係

北海道電力から3口を1口に減らしたい旨、本部に文書で連絡があった。

- ・ NTTビル(北1西6)を取り壊すので、11月20日、11:00~13:00に説明会を開きたい。支部から数名程度出席してもらいたいとの連絡があった。都合のつく役員が出席することになった。